

○6年生を送る会

3月8日(水)に6年生を送る会を行いました。6年生を前にして、各学年からいろいろな出し物が行われました。しっかりと準備された歌やダンス、そして感謝の言葉は6年生を感動させ、中には涙を流している子もいました。私もその姿を見て感動して涙が出てきました。

この様に感動できるのは、これまで一緒に生活してきたからであり、6年生が年下の子たちにたくさんの思いやりをもって過ごしてきたからだと思います。

だからこそ見送る子たちは感謝の気持ちを込めて、しっかりと練習をしてくれたのだと思います。

1年生の「忍者」は、かわいく

2年生の「あ・り・が・と・う」は、楽しく

3年生の「Rising Sun」は、かっこよく

4年生の「カイト」は、あたたかく

5年生の「スタンプ」は、ほのぼのと



感謝の気持ちを伝えてくれました。とても素晴らしい送る会でした。子どもたちに感謝しています。在校生の子どもたちが、この気持ちを忘れずに、これからも温かい十四山東部小学校をつくっていくことを願っています。

○感謝の気持ち

6年生を送る会を参観して、改めて感謝の気持ちを伝えることの大切さを感じました。日々の生活の中でも、少し気持ちを向けるだけで、感謝の気持ちが湧いてきたり、感謝の気持ちを伝えたりすることができると思います。

・もしこの人がいなかったら

同僚、上司、親、友人、身近な人がいなくなったらと考えると、いかにその人に助けられているかが分かり感謝の気持ちが湧いてきます。

・ありがとうを口癖に

些細な出来事に感謝する気持ちが芽生えたとしても、身近な人ほど「ありがとう」と言葉で伝えることは照れくさいものです。しかし、口癖にすれば聞く方も慣れてきます。この「慣れ」が、互いの関係を良好にします。

・感謝には理由をつける

単に「ありがとう」と言うだけでなく、「〇〇してくれてありがとう！」と言えると、何に感謝をしているのか、伝わるようになります。また、聞く方も喜ばれていることを続けたいものです。

・笑顔で

感謝の気持ちを言葉に込めても、表情が暗いと、感謝の気持ちは半減してしまいます。明るい笑顔で喜びを分かちあいたいものです。

親しい人ほどやってくれて当たり前という気持ちになりがちで、つつい感謝の気持ちを忘れてしまいがちです。大事な人ほど「ありがとう」という気持ちを伝えていきましょう。

ホームページ更新しました		来週の予定				
		月	日	曜	時間	行事等
○第3回学校評議員会 ○6年生を送る会 ○朝礼 校長講話 十東小キャラクター 東武将くん		3	13	月	14:55	朝礼 一斉下校
			14	火	15:00 15:45	PTA生活委員会環境整備 一斉下校
			15	水	14:55 15:45	PTA登校指導 スクールガード連絡会 1・2年スクールガード下校 3～6年下校
			16	木	15:45	一斉下校
			17	金	13:40 14:55	6年修了式 1～3・6年下校 4・5年卒業式準備 4・5年下校

子どもたちの活動の様子は、本校ホームページをご覧ください。

十四山東部小学校

で

検索

または

